



モダナイゼーション フォーラム 2025

次世代ITにおけるレガシー資産の価値と進化

2025年10月28日（火） 13:30 ～ 17:00（開場13:00）

東京ミッドタウン六本木 ミッドタウンホール

主催：AMCソフトウェアジャパン合同会社
（ロケットソフトウェア グループ）

ソリューションプロバイダー紹介

株式会社エクサ
NCS&A株式会社
キャノンITソリューションズ株式会社
株式会社CIJ
株式会社シーイーシー
株式会社システムズ
株式会社DTS
東京システムハウス株式会社
ロンググロウ株式会社

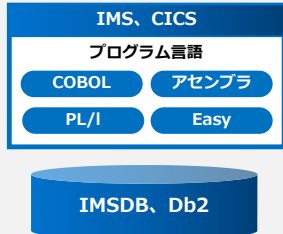
50音順

キンドリルジャパン&JFEスチールグループ

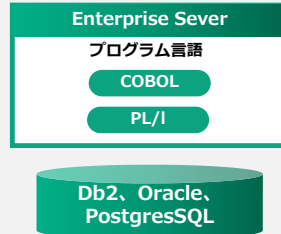
Rocket® Enterprise Serverを活用したリホスト

- ◆ 既存のプログラム資産を最大限活用し、メインフレーム資産をオープン環境（クラウド、オンプレ）へ移行

メインフレーム (z/OS)



オープン (Linux, Windows)



15年以上にわたるサービス実績



実績に裏打ちされたアセット、柔軟な変換ツール



大規模案件に対応できるプロジェクト推進力



テスト自動化ツールによる効率化

DCPエディター

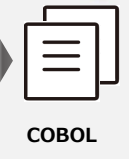
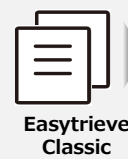
- ◆ 移行前 (EBCDIC) や移行後 (S-JISなど) の固定長や可変長のデータをWindowsPCで表示・編集可能
- ◆ IBMメインフレーム標準エディタのTSO (ISPF) と同様の操作感



生産性向上

EasyからCOBOLへの変換サービス

- ◆ EasytrieveClassic、EasytrievePlusからCOBOLへ変換



費用削減

Modernization Forum 2025

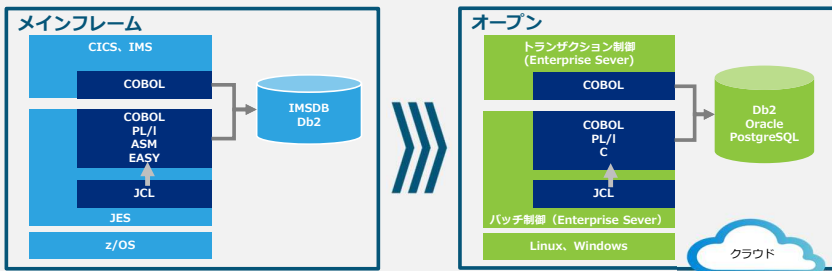


株式会社エクサ

ソリューションプロバイダー

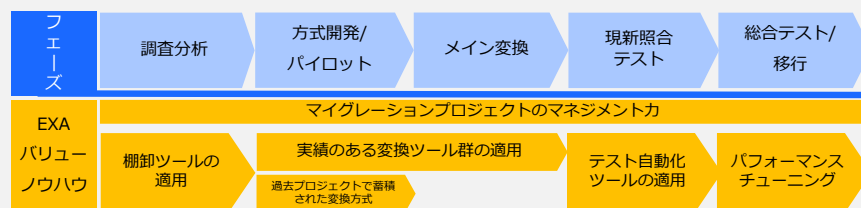
移行方式

Rocket® Enterprise Serverを活用することで既存のプログラム資産を最大限活用し、クラウド、オンプレ環境へ移行できます。



マイグレーションプロジェクトの進め方とエクサバリュー

これまでのプロジェクトで蓄積されたノウハウ、ツール群、アセットを活用し、各フェーズを推進していきます。



移行事例 ※一部抜粋

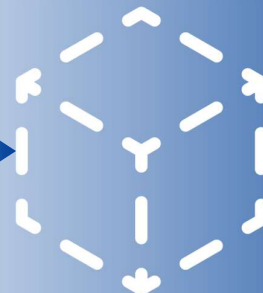
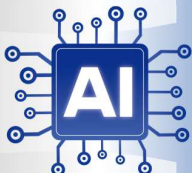
お客様	移行元	移行先	規模概要
三菱重工業 下関造船所様	z/OS IMS DB	Windows Db2	COBOL : 2,800本 EASYplus : 800本 JCL : 1,700本
アイシン・エイ・ダブリュ様 (現: アイシン様)	z/OS Db2	Linux Db2	PL/I : 8,000本 COBOL : 3,000本 JCL : 3,500本
みずほ情報総研様 (現: みずほリサーチ&テクノロジー様)	z/OS Db2	Windows SQL Server	COBOL : 6,000本 JCL : 5,000本
JFEスチール様 JFEシステムズ様	z/OS Db2	Linux Db2	COBOL : 5,600本 JCL : 14,000本
金融業様	z/OS Db2	Linux Db2	COBOL : 1,200本 PL/I : 20本 EASYplus : 270本 JCL : 7,400本
金融業様	z/OS Db2	Linux Db2	COBOL : 770本 JCL : 800本
サービス業様	z/OS Db2	Linux PostgreSQL	COBOL : 3,600本 JCL : 1,400本

<お問い合わせ先>
株式会社エクサ マイグレ担当 mail : migration@exa-corp.co.jp

Modernization Forum 2025



そのシステム、生成AIで“透明化” DXへの道筋が今、見える！



ブラックボックス化したCOBOLシステム

生成AIで透明化

Modernization Forum 2025

Rocket software

ドキュメント生成機能

ブラックボックス化しているシステム



プログラム5,000本程度の
ドキュメント作成を行う場合

作成するドキュメントの一例
機能一覧、画面一覧、画面設計書、DB一覧

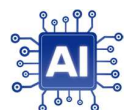
手作業でドキュメントを作成する場合



5～7人月、2～3カ月（2人想定）

システムに改修が入るとドキュメントも修正が必要。

ドキュメント生成機能で作成する場合



1週間程度で作成可能！

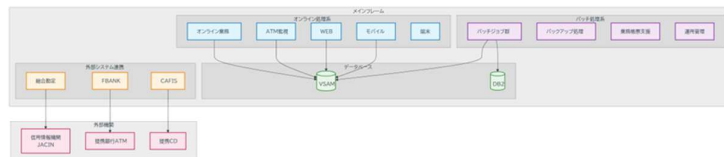
システムに改修が入っても再生成ですぐに作成が可能。

▼ドキュメント生成結果▼

概要

本システムは、消費者金融・個人向け融資業務を包括的に管理するメインフレーム基盤の業務システムです。顧客管理から与信審査、貸付実行、返済管理、債権回収まで、融資業務の全工程をリアルタイム・バッチ処理で実現します。ATM・Web・モバイル等の多チャネル対応と、信用情報機関や提携銀行との外部連携により、統合的な金融サービスを提供しています。

システム構成図



サブシステム一覧

No.	サブシステム名	説明
1	オンライン業務	顧客情報管理、与信審査、貸付・入金処理等のリアルタイム業務処理
2	ATM監視	ATM機器の稼働状況監視、障害検知、現金残高管理
3	WEB	インターネット経由での残高照会、取引履歴照会等のWeb業務
4	モバイル	モバイル端末向けサービス、アプリケーション連携
5	端末	店頭端末、営業支援端末等の管理

ドキュメント生成機能はVisual COBOLにも対応！

【お問い合わせ】NCS&A株式会社 ITサービス事業本部 営業事業部 第二営業部 第一課 migra_sales@ncsa.jp

Modernization Forum 2025

Rocket software

キヤノンITソリューションズのリホストマイグレーション



～PREcious assets Mlgration for DIgital transformation～

信頼のマイグレーション

1992年より120件を超える豊富な実績によって確立された
安心・安全・確実な
マイグレーションを提供します



経験豊富な技術者が徹底サポート

マイグレーション特有の進め方や
COBOL言語を熟知した技術者が
マイグレーションプロジェクトを
安定推進します



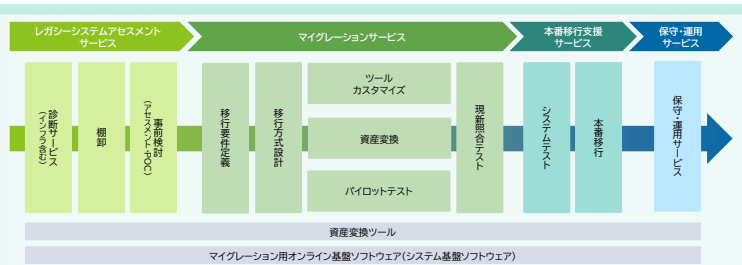
ワンストップサービス

マイグレーションの計画から運用まで
ワンストップで支える
サービス形態を提供します



短期間・高品質

独自変換ツールで100%に近い
機械変換を行い、**高品質・
テスト工数減・資産凍結期間の
極小化**を実現します



1 レガシーシステムアセスメントサービス

当社スペシャリストが資産の調査・分析を行い、移行資産を棚卸・見える化いたします。現行システムの特性を詳細に把握することで、お客さまに寄り添ったマイグレーション計画を立案します。

2 マイグレーションサービス

当社独自のツールによる徹底した機械変換で品質を均一化し、テスト工数を大幅に削減します。マネジメントのノウハウを多く保有しているため、プロジェクトを円滑に推進いたします。

3 本番移行支援サービス

プロジェクト終盤でも変換ツールによる機械変換を行うことで、システムの凍結期間を極小化します。また、システムテストの支援や新システムを維持・運用するためのスキルトランスファー、移行の立ち合いを実施し、安心・安全・確実な本番環境への移行を実現します。

4 保守・運用サービス

移行後のシステム環境やアプリケーションの保守・運用を代行します。システム維持要員の高齢化や人材不足といった課題に対応いたします。

Modernization Forum 2025



移行性診断サービス

マイグレーションをご検討中のお客さまに、「移行性診断サービス」を無償で
ご提供しています。ヒアリングシートをもとに、インフラ環境の提案を含めた
リホストによるマイグレーションの適合性について診断します。
これにより、移行に向けた初期検討をスムーズに進めていただけます。
検討を進めているお客さまは、ぜひ一度ご相談ください。

お申し込みはこちら



変換ツールと基盤ミドルウェア

各種メインフレームから最新のシステム環境へ、お客様の要件に最適な基盤ミドルウェアと
自社製の独自変換ツールを用いたマイグレーションを実施します。



マイグレーション事例

当社は1992年からメインフレーム間のマイグレーションを開始し、
2003年からはオープンシステムへの移行に着手しました。
これまでに数百万ステップ以上の大規模案件を中心に、120件を超える
豊富な実績を持ち、移行元のメインフレームや移行先のオープン
システムまで、多岐にわたる種類を経験しています。

マイグレーション事例を
多数掲載！
ダウンロードはこちら



保守運用サービス

PREMIDIXでは移行後のシステム環境・アプリケーション資産の保守運用もサポートするこ
とで、COBOL人材不足への対策や、運用負荷の軽減につなげます。

クラウド環境

- 運用負担を軽減するMSP監視サービス
- 安全なシステム環境を維持
- 万が一に備えたバックアップ/リストア

業務アプリケーション

- プログラムの定期メンテナンス代行
- アプリケーションの障害対応
- 業務運用のスキルトランスファー支援

SOLTAGE マネージドクラウドサービス

移行先パブリッククラウドとして、IaaS型の国産クラウドサービス
「SOLTAGE マネージドクラウドサービス」を提供しています。



- Tier4レベルのデータセンターで運用
- ハイブリッド環境にも柔軟に対応
- 構築から運用までワンストップで提供
- 月間99.99%の品質を保証
- 仮想サーバはすべてHA機能を標準搭載



西東京データセンター

※AWSやAzureへの移行も可能です。

お問い合わせ

キヤノンITソリューションズ株式会社 マイグレーション担当

HP : www.canon-its.co.jp/premidix

メール : migra-info@canon-its.co.jp



※Azureは、米国Microsoft Corporationおよびその関連会社の商標です。
※その他、記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

株式会社CIJ

ソリューションプロバイダー

LeGradが
マイグレーションの成功を約束します

LeGradはお客様の資産に合わせた専用ツールによるマイグレーションサービスです。

マイグレーションをご検討中のお客様、このようなお困りごとはありませんか？ LeGradはマイグレーションにおける様々な課題を解決し、成功へと導きます。

お困りごと

ベンダーロックインによる、システム移行の制限

メーカーの都合によってメインフレームの継続ができなくなった。しかしメーカーからは、自社製品サービスで固められた、ベンダーロックインのシステム移行（マイグレーション）を提案されている。計画外の出費もさることながら、ベンダーロックイン状態が続くのであれば、また同じ状況になる懸念がある。

解決

独立系ソフトウェア開発企業ならではのベンダーフリーなマイグレーション

ミドルウェアやハードウェアに左右されない自由度の高いシステム移行が可能です。新システムのハードウェアも自由にお選びいただけます。

お困りごと

ブラックボックス化したシステムのオープン化

会社の合併や事業の統廃合の影響で、システムがブラックボックス化している。しかし、メインフレームの完全撤廃はリスクが高いため、段階的にシステムの一部をオープン化することを検討している。

解決

メインフレームとオープンを連携したマイグレーション

LeGradはメインフレームとオープンを連携したマイグレーションが可能です。また、お客様が選定したプロダクトを採用し、お客様環境にフィッティングさせた変換ツールを使用して、システム移行を実施します。

お困りごと

高額な利用料と属人的な運用体制

メインフレームの高額な利用料が以前から問題視されており、ランニングコストを抑えたい。また、ドキュメントが残っておらず、当時の有識者も少なくなりつつある。メインフレームに精通した技術者の確保が年々難しくなっており、体制を継続し続けられるかが心配。

解決

ご要望に沿った柔軟な対応

マイグレーション後のオープンシステムには、オープン系の標準的なプロダクトとしてVisual COBOLの利用を推奨しランニングコストを低減します。またドキュメントがなくてもソースコードがあれば大丈夫です。お客様のビジョン（あるべき姿）に合わせて最適なオープン系言語を使用しスキルセットの刷新を推進、将来の人員確保の見通しを立てます。

Modernization Forum 2025

Rocket software

LeGradによるマイグレーションの実績は15年間で30件以上です。

様々な環境や言語の移行実績の中から代表的な事例をピックアップしてご紹介します。

	機種		OS		言語			DB		期間 (か月)
	From	To	From	To	From	To	本数	From	To	
製造業①	日立 メインフレーム	PC	VOS3	Windows	COBOL	MF COBOL	6,990	PDM II	Oracle	51
					JCL	PowerShell	1,650	VSAM	Oracle	
					画面	XML	3,250	SAMファイル	物理ファイル	
製造業②	日立オフコン	PC	VOSK	Windows	COBOL	MF COBOL	998	RDB	Oracle	41
					その他4GL	MF COBOL	2,990	SAMファイル	物理ファイル	
	NEC Express Server	PC	A-VX	Windows	COBOL	MF COBOL	2,367	RDB	Oracle	
					SMART	MF COBOL	489	SAMファイル	MF SAM	
					JS	JSスクリプト	2,851	ISAMファイル	MF ISAM	
金融 (銀行)	IBM メインフレーム	ワーク ステーション	z/OS	Linux	PL/I	MF COBOL	1,000	DB2	SQL server	18
					アセンブラ	MF COBOL or C	40			
					JCL	bashスクリプト	13,000			

【お問い合わせ先】
株式会社CIJ マイグレーション事業担当
TEL : 03-3523-2087 E-mail : legrad@cij.co.jp

メインフレームで構築されたシステムをオープンプラットフォームにマイグレーション。
COBOLやJCL (Job Control Language : ジョブ制御言語) には極力手を加えず、オープンシステム上で稼働させるリホストの手法を用いて移行を実現します。

✓ 計画フェーズを重視

✓ 独自プログラム変換ツール

✓ 全ての移行プロセスにワンストップで対応

移行前 (メインフレーム)

MVS, z/OS, VSE

BMS, MFS COBOL, PL/I JCL COBOL, PL/I IMS-DB
CICS, IMS-DC JES SAM/VSAM

DB2 帳簿 ジョブ管理 / 監視

移行後 (オープンプラットフォーム)

Linux, UNIX, Windows

BMS, MFS COBOL, PL/I JCL COBOL, PL/I IMS-DB
CICS, IMS-DC JES SAM/VSAMRocket[®] Enterprise Server

DB2 帳簿 ジョブ管理 / 監視

・・・リホスト対象資産

※ Rocket[®] Enterprise Serverはメインフレームから低コストなLinux/UNIX/Windowsプラットフォームにリホストした COBOL、PL/Iアプリケーションを実行するための実行環境製品です。

導入事例

日興システムソリューションズ株式会社 様
IBMメインフレームをリホスト方式でオープン化

事例詳細はこちら

移行インパクトを測定
現行システム無料診断サービス実施中!無料診断サービス
はこちら

Modernization Forum 2025



メインフレーム事例 日興システムソリューションズ株式会社 様

IBMメインフレームをリホスト方式でオープン化

品質・性能を重視した事前調査・PoCによる徹底検証でリリース後安定稼働を実現



	リビルド	(採用) リホスト
手法	業務プロセスおよびアプリケーションを見直し、システムを再構築	業務プロセスおよびアプリケーションを見直さず、新環境に合わせて変換
コスト	高	低
期間	長期	短期

【お問い合わせ・資料請求】

株式会社シーイーシー 営業グループ 営業本部 営業推進部
TEL : 03-5783-3181<https://it-renovation.cec-ltd.co.jp/inquiry/>

背景

- ・長年稼働しているメインフレームの金融システムが稼働
- ・エンジニアの枯渇による保守性を危惧し、メインフレームを縮小、局所化する方向に
- ・オープン化に向けて、「リビルド」か「リホスト」を検討

課題

- ・IBMメインフレーム (COBOL) のオープン化が急務
- ・今後の開発・保守に対応できるエンジニアの確保が不透明
- ・リホスト後のディレイドパッチ処理性能の維持

効果

- ・リホスト方式を採用、COBOLの既存ロジックを崩さない変換により品質を確保
- ・オープン系COBOLでメジャーな製品に変換するため、エンジニアを確保しやすい
- ・本番機による性能評価を実施、業務に影響を与えない処理性能を実現

シーイーシーを選ばれた理由

リホストのエミュレーターを活用した、高品質・低コストなマイグレーションを提案

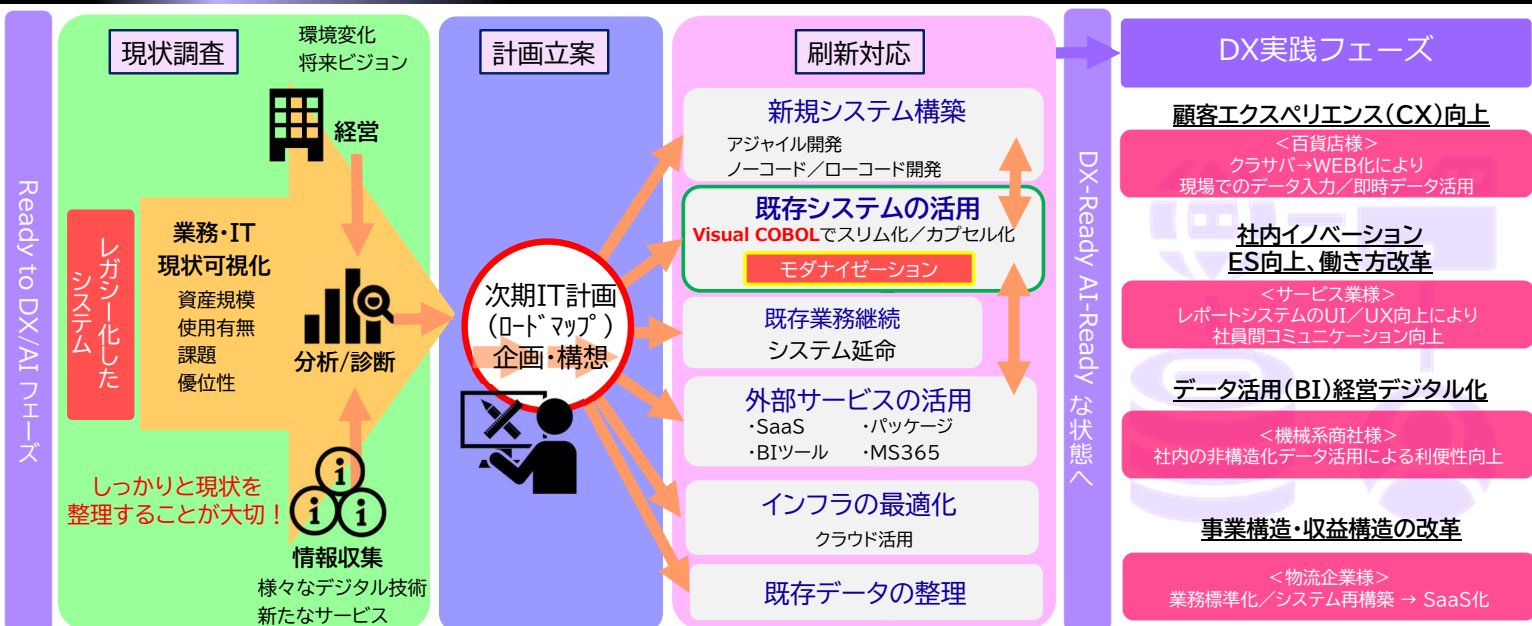
ポイント

- ・リホスト方式を採用、COBOLの既存ロジックを崩さない変換により品質を確保
- ・オープン系COBOLでメジャーな製品に変換するため、エンジニアを確保しやすい
- ・本番機による性能評価を実施、業務に影響を与えない処理性能を実現

日興システムソリューションズ様

-IBMメインフレームをリホスト方式でオープン化-
資料ダウンロードはこちらから<https://it-renovation.cec-ltd.co.jp/case/case10.html>

DX/AI時代のレガシーIT課題を解決する ITリノベーション



Modernization Forum 2025

Rocket software

モダナイゼーション/マイグレーションのお問い合わせは

下記Webサイトの「お問い合わせフォーム」より承っております。

レガシーシステムから脱却し
DX・AIの活用へ
tech.systems-inc.com

モダナイゼーションをはじめ 様々なIT系コラムを掲載中

migration.jp

マイグレーション技術情報はこちら

株式会社 **システムズ**

ビジネスプロモーション部

TEL:03-3493-0033(代表)

e-mail:marketing@systems-inc.co.jp

Modernization Forum 2025

Rocket software

D T S の豊富な経験でレガシーシステムが抱える課題を解決します

金融業界をはじめ幅広い業界での豊富な業務知識と移行実績

メガバンク、大手信託銀行、大手生命保険システム化等、検討～導入までのトータルサポートの実績が多数ございます
単純移行ができない課題に対して、最善策を検討・ご提案いたします

レガシーシステムの専門技術者多数

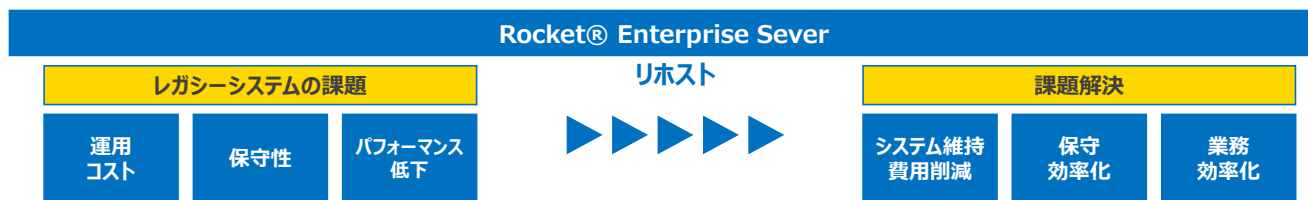
IBM-IMS,Z/OS,PL/I,COBOL,アセンブラなど開発経験のある技術者が在籍しており、お客様に合わせた体制構築が可能です

アセンブラ解析ツール、テストツールによる生産性向上、品質向上

独自に開発したアセンブラ解析ツールを用いることでコード解析の迅速化、システムの可視化が可能になります
テストツールを活用し、テスト工程における生産性向上を実現します

オフショア・ニアショア活用による移行コスト削減

マイグレーション実績のあるニアショア（札幌、仙台、福岡）、オフショア保有（中国、インド、ベトナム）



お問合せ先：株式会社D T S (<https://www.dts.co.jp/inquiry/>)

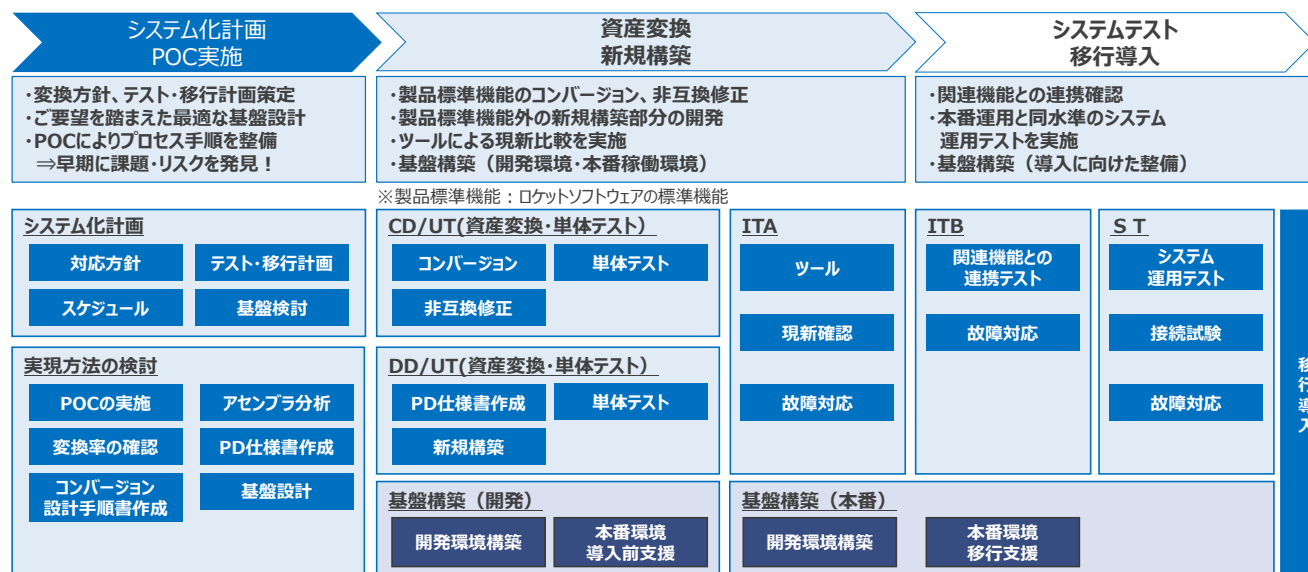
Modernization Forum 2025



システム化計画から導入まで最適なサービスをご提案・提供いたします

システム化計画から導入まで最適なサービスをご提案・提供いたします

システム化計画、パイロット開発（POC）の実施など、基幹システムの移行を『計画的に』『かつ』『安全に』
推進するための最適な方法をインフラ構築を含めてトータルでご提案いたします



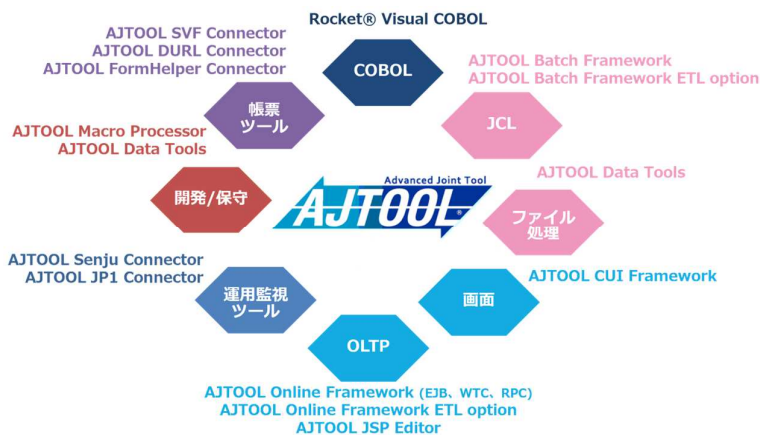
お問合せ先：株式会社D T S (<https://www.dts.co.jp/inquiry/>)

Modernization Forum 2025



MMS × Rocket® Visual COBOL のレガシーマイグレーション

長年の経験・ノウハウと260件以上の導入実績で COBOL の移行をご支援します

レガシーマイグレーションのトータルサービス **MMS** と、メインフレームの機能代替フレームワーク **AJTOOL** で効率的で低コストなマイグレーションをご支援します。

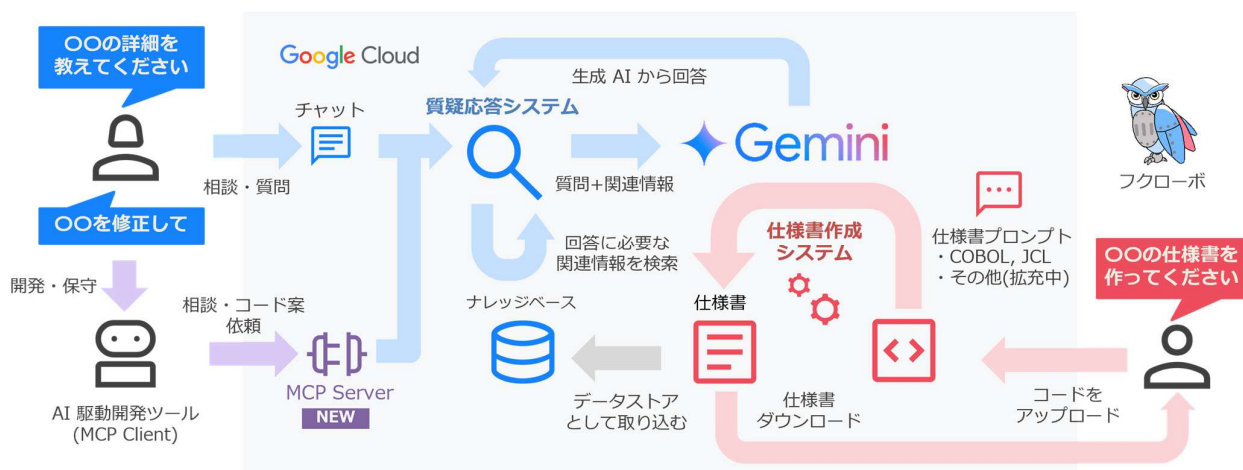
MMSとAJTOOLでCOBOLの脱レガシーを支援するほか、クラウド技術や生成AIを活用したソリューションをご用意しています。

Modernization Forum 2025



COBOL課題の解決を支援する生成AIソリューション AIベテランエンジニア

AI ベテランエンジニア

ベテランの代わりに AI がCOBOL 仕様書作成 や COBOL システムの質疑応答 に対応します
"エンジニアの課題" と "ブラックボックス化" を解決します

COBOL課題を解決する様々なソリューションをご用意しています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

東京システムハウス株式会社
マイグレーションソリューション部

☎ 03-3493-4601
✉ mms@tsh-world.co.jp

製品・サービス一覧

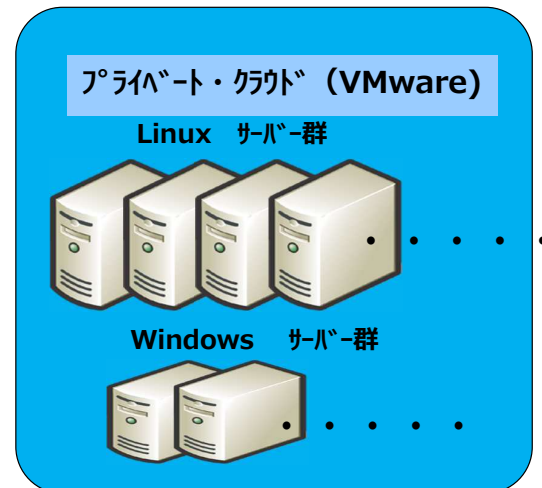
<https://www.tsh-world.co.jp/service/>

当社ホームページにて、詳細やお客様事例を紹介しているほか、資料請求やお問い合わせも可能です。

「メインフレームからクラウド事例」



- メインフレーム主構成
z/OS (V1.10)
CICS (V3.2)
DB2(V9)



- Linuxサーバ-主構成
Red Hat Linux Ver6.7
Enterprise Server 2.3 Update1/2
DB2 Ver10.5 FP7

All Rights Reserved, Copyright(C) 王子ビジネスセンター株式会社 様資料提供

Modernization Forum 2025

Rocket software

「アセンブラ言語・EASY変換」

『メインフレームのオープン化はしたいが、
アセンブラの機能は必要・・・』



困った

アセンブラ言語を
保守できる技術者は
引退してるし・・・
パートナーにもいないし。

解決します！

現行のアセンブラやEASYのプログラムを
Rocket® COBOLなどに変換する、
言語変換サービスをお勧めします。
仕様書が無くてもソースから機能解析、
COBOL化可否を判断し、言語変換または、
代替機能の提案、実装を行います。



ロンググローに
ご相談ください！

問い合わせ先 : <http://www.lgc.co.jp/>

電話 03-5368-0134

Modernization Forum 2025

Rocket software